

第14回(2009)「植村直己冒険賞」授賞式・記念講演会

自転車で地球2周15万kmを走破

受賞者 中西大輔さんが来市

今年の2月12日に発表した2009「植村直己冒険賞」受賞者の中西大輔さん(40歳、川西市在住)の授賞式を開催します。

授賞式に引き続き、中西さんに11年にわたり世界各地を走破された冒険の思い出や体験談を講演いただきます。皆さん、ぜひ、誘い合わせてお越しください。

《問合せ》植村直己冒険館 ☎44-1515

◇日時 6月5日(土)午後1時30分開会
(開場：午後0時30分)

※混雑が予想されます。早めにお越しください。

◇場所 日高文化体育館(日高町祢布)

◇内容 ・オープニング(府中小学校児童)
・植村直己冒険賞の授与
・中西大輔さん記念講演会
演題「夢への挑戦～自転車から見た130カ国～」

◇入場料 無料

【西木正明さん(選考委員)が来市】

今回の授賞式には、選考委員を代表して、西木正明さん(作家)にお越しいただき、中西大輔さんが選考された経過などをお話いただきます。西木さんは、本賞設立当初から選考をお願いしています。



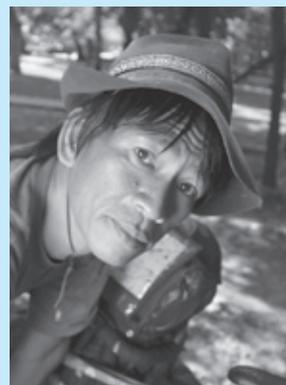
【府中小学校の取組み】

授賞式のオープニングは、植村直己さんの出身校である府中小学校の3年生の皆さんに飾っていただきます。同校では、年間を通じて植村直己さんを学習テーマに取り入れています。



中西大輔さんってどんな人?

1970年、川西市生まれ。日本アドベンチャーサイクリストクラブ(JACC)会員。1998年子どものころからの夢「6大陸走破、自転車で世界一周」の実現旅に出発し、11年かけて地球を2周。走行距離151,849kmを走破。訪問国130カ国は日本人最多国走破記録。



《主な冒険等経歴》

- ◇1998年7月 日本を出発し、アラスカのアンカレッジから北アメリカ大陸を南下
- ◇1999年 南米からヨーロッパを走破
- ◇2000年8月 アフリカに上陸後、タンザニアでアフリカ最高峰キリマンジャロ登頂
- ◇2001年 東南アジア、オーストラリア、ニュージーランド走破
- ◇2002年1月 再び南米へ戻り、地球2周目をスタート
- ◇2003年 南米最高峰アルゼンチン・アコンカグア登頂
- ◇2006年 リトアニアで10万km走行達成
- ◇2009年 130カ国目の韓国を最後に10月11日ゴールの地大阪へ到着

■中西大輔ホームページアドレス

<http://www.daisukebike.be/jp/index.html>



「豊岡市エコハウス」を体感しませんか？

「コウノトリ舞う里で、自然と折り合う暮らし方を考えよう」

家庭から排出される二酸化炭素を効果的に削減するためには、私たちの「住まい」と「暮らし」において、環境負荷を減らしていく新たな工夫が求められています。

そのためには、住宅の建築や改修などの際に、環境への負荷が少なく、かつ快適な暮らしを実現する環境共生型住宅（エコハウス）が広く普及することが大切です。

市では、このエコハウスを、国（環境省）の補助を受け、「ハチゴロウの戸島湿地」（城崎町戸島）内に整備しました。

4月22日、「豊岡市エコハウス」がオープンしました。

市では、「ハチゴロウの戸島湿地」エリアを生物多様性保全と地球温暖化防止対策を考える総合モデルエリアと位置付け、市民や来訪者の皆さんに環境保全の啓発などを行っています。



▲エコハウス外観

豊岡市エコハウスの概要

- ▽場所 「ハチゴロウの戸島湿地」（城崎町戸島）内
- ▽建築面積 109.49平方メートル
- ▽延床面積 168.40平方メートル

「豊岡市エコハウス」は、生活の基本である住まいづくり

から地球温暖化防止対策を進めるため、市内での環境共生型住宅の普及を目的に整備したものです。

住宅の建築などの参考にするだけでなく、次の世代により良い環境を残すためには、どのような暮らしをしていくことが良いかを考える場所として、一般公開しています。



▲エコハウス内の吹抜空間

コンセプト

伝統を活かし、自然と折り合う暮らしの提案

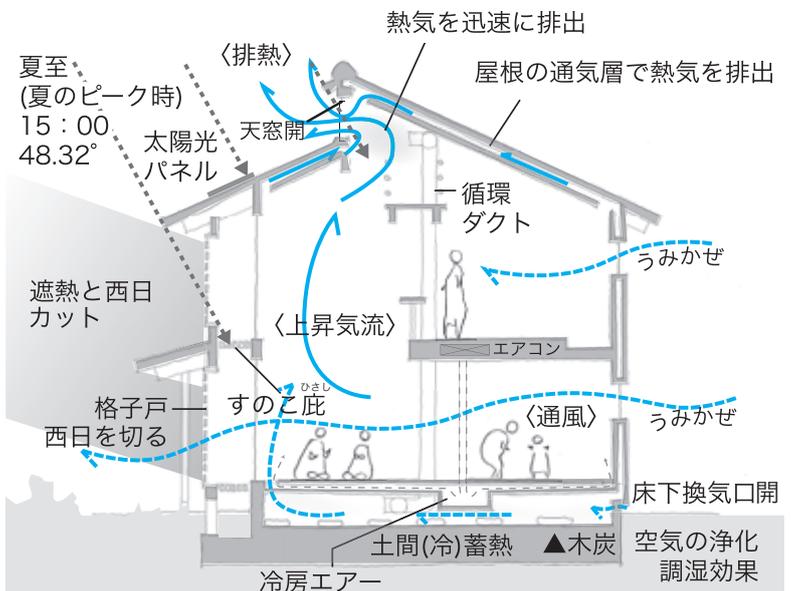
主な特徴

- 自然エネルギー（光、熱、風など）の活用
 - ・吹抜、越屋根、通気層を活用した空気循環システムによる補助冷暖房
 - ・日射コントロールのための

▽構造 木造2階建、切妻瓦葺、在来軸組工法（木材を使用した土台と柱と梁で建築物を組み立てる伝統的な建築工法）

〈凡例〉

例) 夏：太陽熱の遮断と排熱、夜間涼気の利用で暑さをしのぐ



一般公開

・高効率ヒートポンプ式電気給湯器

▽開館時間 午前9時～午後5時（ただし、事業などで使用する場合、一部見学できないことがあります）

▽休館日 火曜日（休日の場合は翌日）、年末年始

《連絡先》豊岡市エコハウス
 〒20-1615
 FAX 20-1630